

参考資料

目次

【参考資料1】

財政支援の考え方について

【参考資料2】

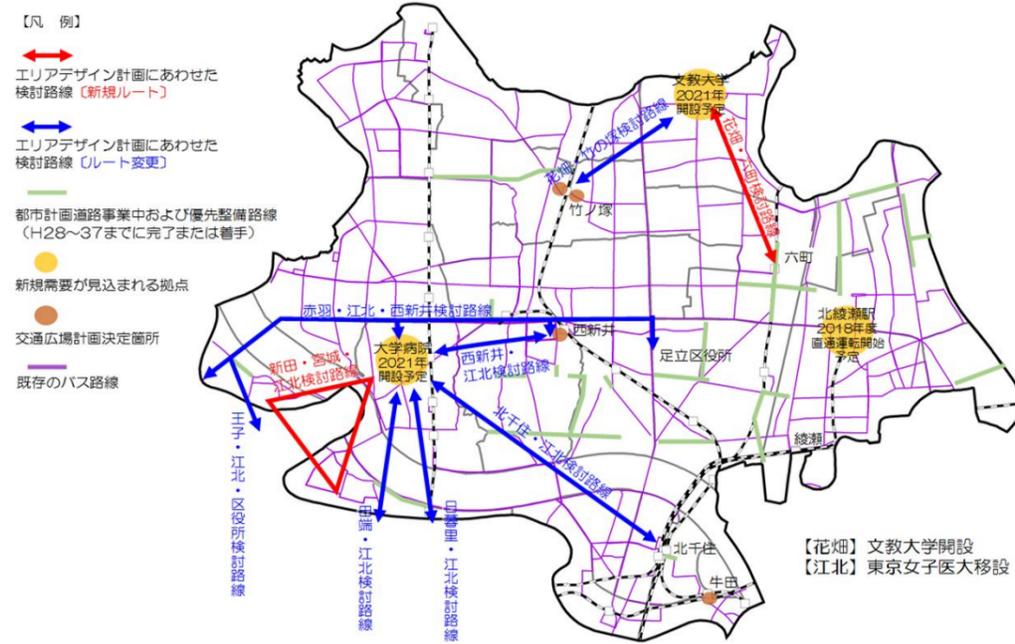
デマンド型交通・乗合いタクシーの事例について

財政支援の考え方について

参考資料 1

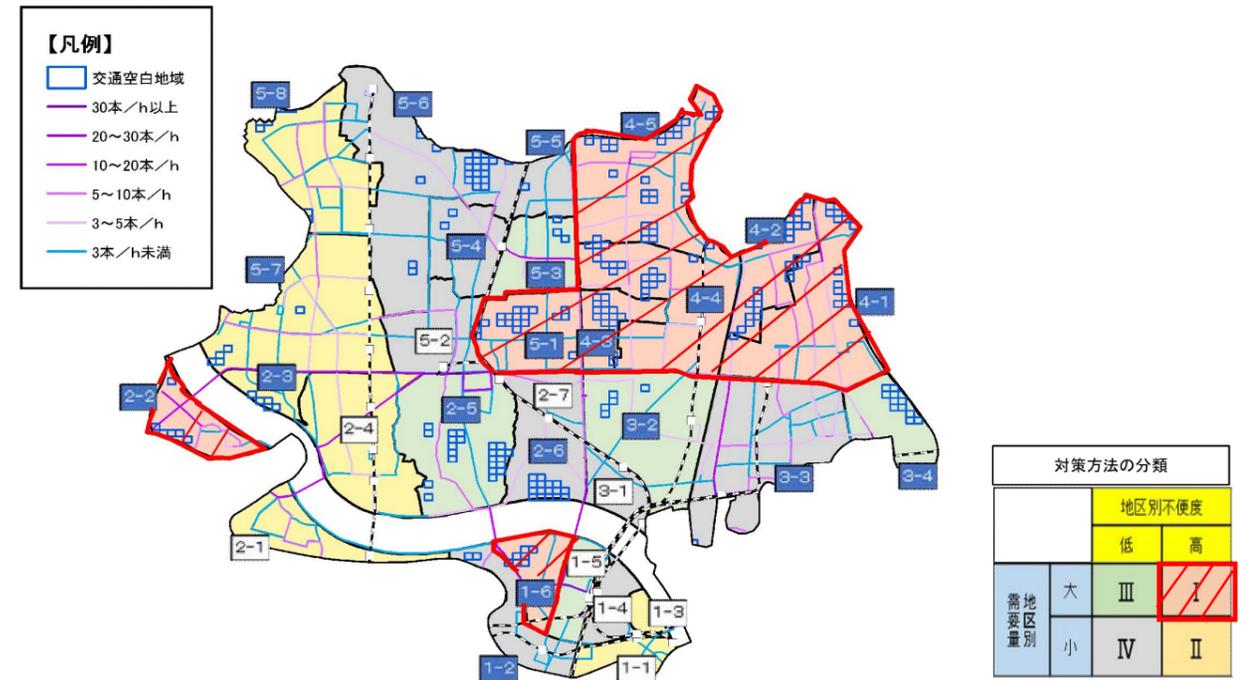
1. 拠点間を結ぶバス交通(新規路線バス)

■ 花畑の文教大学、江北の大学病院などのエリアデザイン計画等における拠点間を結ぶバス路線



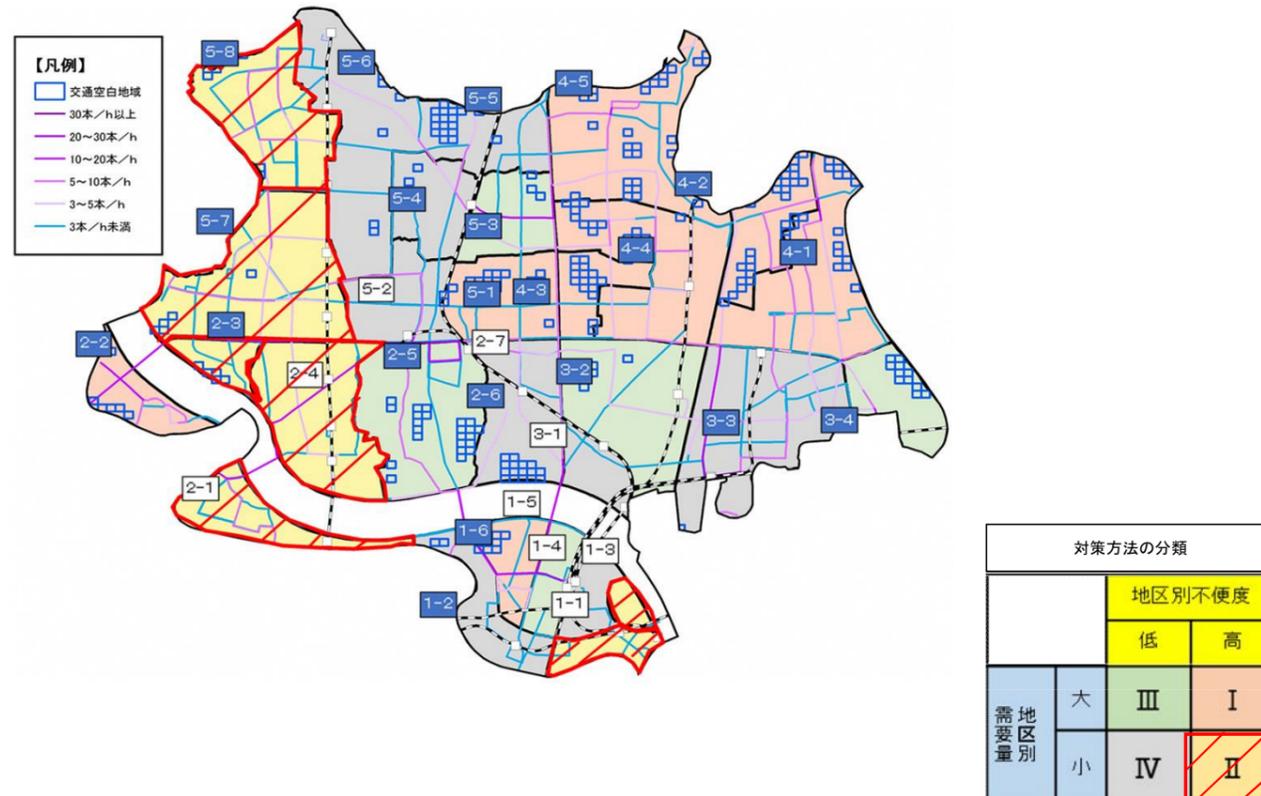
2. 不便地区のバス交通(コミュニティバス)

■ 不便度が高くバス需要が高いと判断された地区における新たなバス路線



3. 不便地区の新たな交通手段(乗合いタクシーやデマンド交通)

■ バス需要は低いが不便度が高いと判断された地区におけるデマンド交通等の新たな交通手段



デマンド型交通・乗合いタクシーの事例について

参考資料2

※ デマンド型交通：利用者が電話などで乗車を予約し、乗り場や行き先はエリア内なら希望できる

①デマンド型交通（柏市の事例）

愛称等	カシワニクル	運行便数・時間	予約に応じ運行 (月～土) 8:30～19:00
対象利用者	登録者	年間利用者数	6,370人 一日平均20人 (H28年度)
利用料金	300又は500円 (障害者割引有)	運行車両	セダン型車両 4人乗り
自治体支出額	利用者一人当たり1,010円を支払う委託契約 (委託費上限有) 平成28年度9,200千円※予約業務、システム費含む		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 事前に乗車場所、降車場所、時間を予約して運行区域(沼南地域：約100ha)内を移動(乗降場数440箇所) 同じ方面に行く人と相乗りになる。 コミュニティバスが廃止された地域で運行されている。 (廃止コミュニティバス停留所数42箇所) <u>面的に交通をカバー</u> 		

②乗合いタクシー（葛飾区の事例）

愛称等	さくら	運行便数・時間	平日47便 休日38便 6:55～19:30
対象利用者	自由	年間利用者数	61,370人 一日平均179人 (H28年度)
利用料金	200円	運行車両	ワゴン車 10人乗り
自治体支出額	運行経費から運賃収入を除いた赤字額を補助金として支払う (平成28年度13,744千円) ※補助額上限有		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 決められた経路、時間で走行、循環する。 (停留所数11箇所) 一般の路線バスと同様に停留所から料金を払って乗車。降車は、どこでも可能 路線バスが廃止された地域 <u>狭小道路、不採算の地域の利便性を図る</u> 		

